

令和7年6月12日

環境サポーターズの皆さま
環境サポーターズ登録企業の皆さま

生命地域妙高環境会議
議長 鳥居 敏男

火打山 ライチョウ生息地回復事業 ボランティア募集のご案内

日頃から、環境会議の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

火打山において令和2年度から継続して実施している「ライチョウ生息地回復事業」のボランティア募集のご案内です。これまでの活動により、少しずつ効果が出てきています。

引き続き、多くのかたにご参加いただき活動を進めていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いします。

記

1. 日 程 令和7年8月20日（水）から8月22日（金）まで
※高谷池ヒュッテに宿泊（2泊3日）
※期間内の一部参加も可能です。
2. 集 合 令和7年8月20日（水）午前10時30分 高谷池ヒュッテ
※集合後、事業区へ移動し作業を開始します。
3. 解 散 令和7年8月22日（金）午後 1時00分 高谷池ヒュッテ
※期間内一部参加の場合は、集合・解散場所が事業区となることがあります。
お申し込み時にご確認ください。
4. 作業内容 事業区内におけるイネ科植物の刈取作業 ※作業概要は、別紙のとおり
5. 持 ち 物 ・登山装備一式 ・軍手 ・カマ若しくはハサミ（イネ科植物刈取用）
・作業中の踏圧を下げるためのソールが柔らかい履物（長靴、タビ等。なお、安全優先ですので、可能な限りで結構です。）
※原則支給するものではありません。全ての用品を持参してください。
※必要最低限の水はご用意しますが、余裕のあるかたは、ご持参願います。
6. 費 用 等 ・旅費、宿泊費を含めた全ての費用は参加者負担です。
・高谷池ヒュッテの予約は事務局で行いますが、宿泊費は、各自において現地でお支払いください。
・テント泊を希望される場合は、テント区画の予約も事務局で行います。
※テント泊のかたはヒュッテで食事ができません。ご持参ください。
・作業中はボランティア保険に加入します。

〈裏面へ〉

7. お申込み 令和7年7月30日（水）までに、別紙申込書をメール、郵送、ファクスのいずれかで事務局へ提出してください。
8. そ の 他 宿泊時、環境省専門官によるライチョウ談話を予定しています。
ここでしか聞けないリアルな体験談をお楽しみください。

【お問合せ・お申込み】

〒944-8686 新潟県妙高市栄町5番1号

生命地域妙高環境会議（妙高市環境生活課内）担当：安原

電話：0255-74-0033 FAX：0255-73-8206 E-mail：kankyokaigi@city.myoko.niigata.jp

7月30日(水)〆切

生命地域妙高環境会議(妙高市環境生活課内)宛て

F A X : 0255-73-8206 E-mail: kankyokaigi@city.myoko.niigata.jp

火打山 ライチョウ生息地回復事業 ボランティア申込書
令和7年8月20日～22日 実施

ご住所	
お名前	

※宿泊人数に限りがあることからお申込み多数の場合、ご参加いただけないことがあります。
大変申し訳ございませんが、ご了承ください。

日	作 業		宿 泊		食 事			備 考
	午前	午後	ヒュッテ	テント	朝	昼	夜	
20日								
21日								
22日								

<記載例>

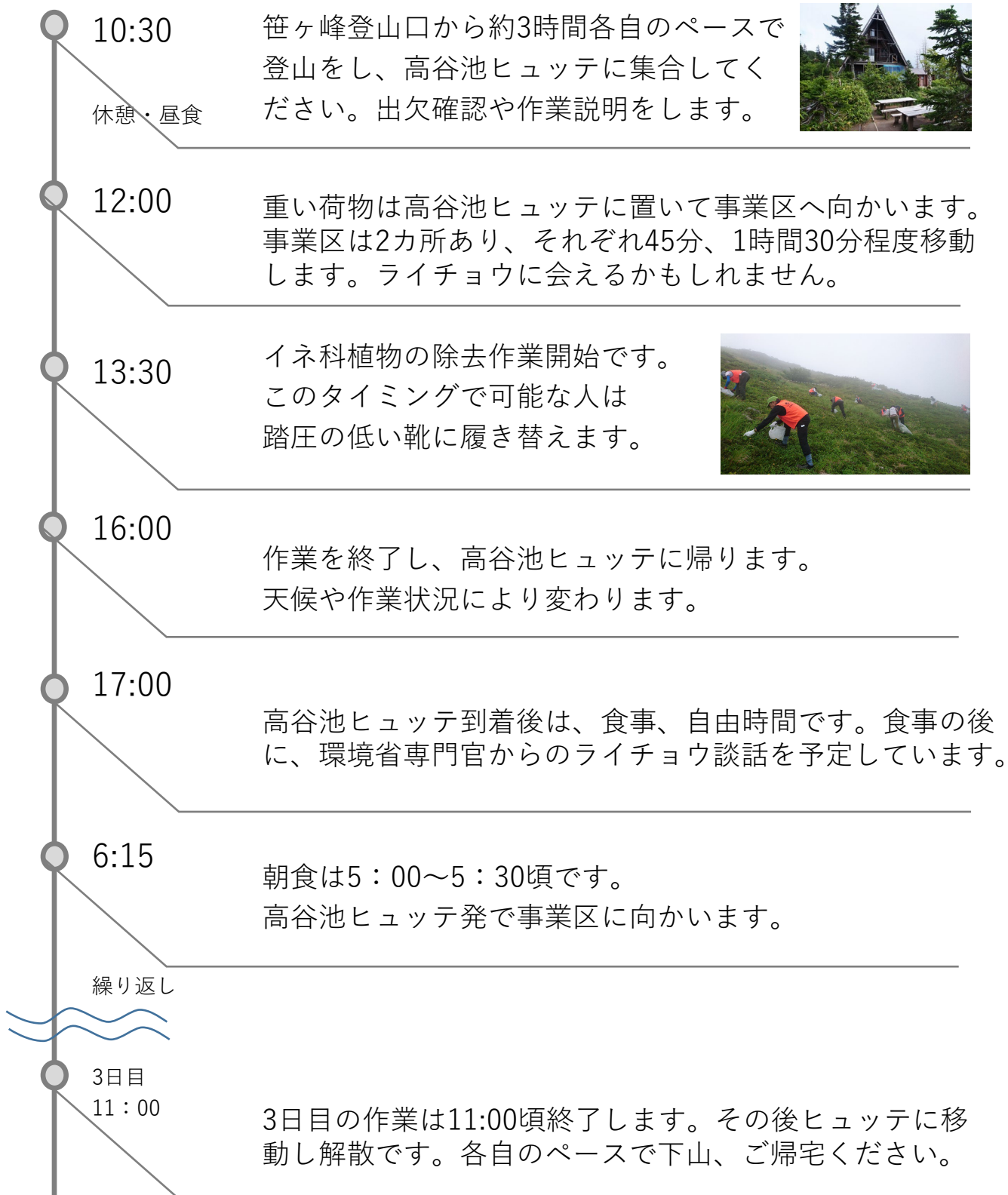
20日			○				○	夕方ヒュッテで合流します。
21日	○	○	○		○		○	昼食は持参するので不要です。
22日					○			朝食後下山します。

【参考】高谷池ヒュッテ 1泊素泊 6,000 円、1泊1食(夕)8,000 円、1泊2食(朝・夜)9,500 円、
お弁当1食 600 円、1泊3食(朝・昼・夜)10,100 円
テント泊1泊1区画 1,000 円(1区画2名サイズのテント1張り程度)

※23日の宿泊は含まれません。

火打山 ライチョウ保護事業 作業概要

参加計画にお役立てください



※これらの時間は目安です。集合から解散までの間のスケジュールは現地で案内します。

※行程のうち一部参加のかたは、個別に集合、解散地点をお問い合わせください。

イネ科除去の手順

- ①事業区斜面下側より一列に並び**上側に向かって**除去作業を行う。
- ②隣の人との間隔は、横に踏み替えをしなくても除去作業が出来る程度とする
(**軽く手を伸ばして作業出来る**程度)。
- ③刈り取りは、剪定ばさみ等を用いてできるだけ**地際**で行う。イネ科以外の植物を除去しないように注意。
- ④刈り取ったイネ科植物は、お渡しするビニール袋に詰める。
- ⑤一杯になった袋の運び出しやビニール袋の補充は、環境省、妙高市、上越環境科学センターで行う。
- ⑥最上部まで除去が終了したら、**再び下側に戻って**から作業を再開する。その際、上下作業にならないように注意。

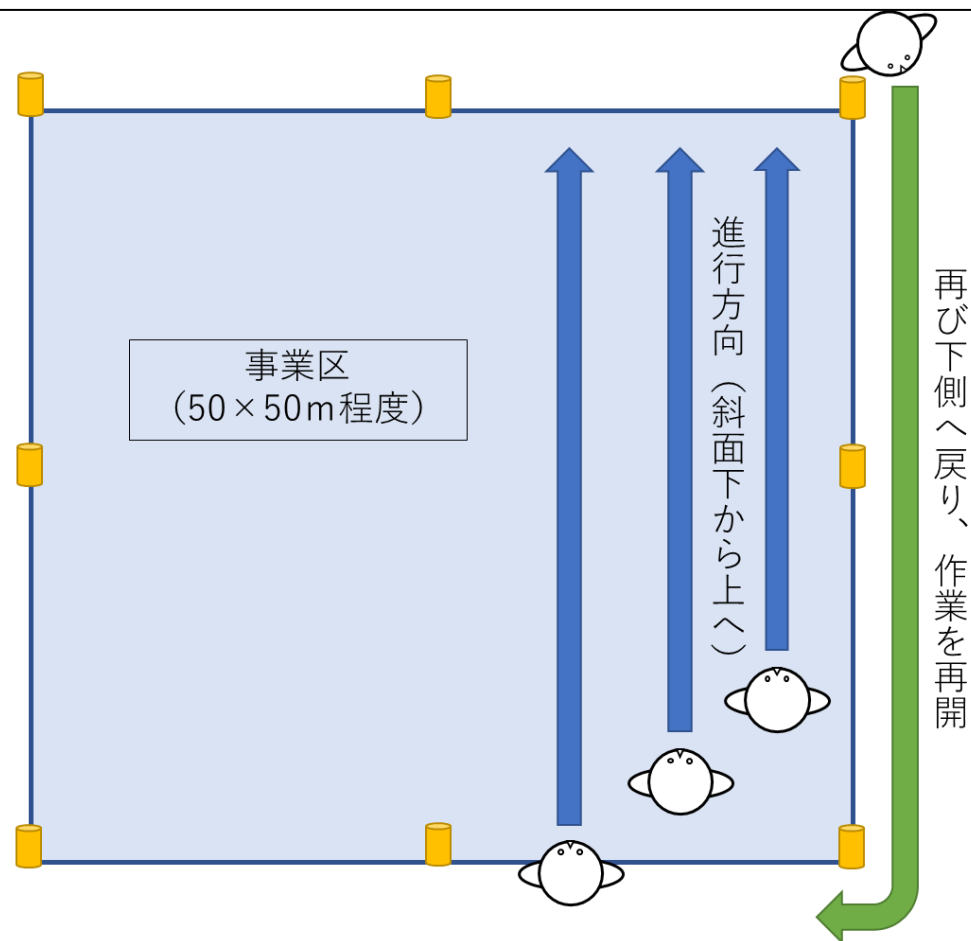


図 5-17 イネ科除去の手順